

平成 29 年 11 月 19 日(日曜日)、『DOVOC フェア 2017』(長崎県「土木の日」実行委員会主催)の現場見学会が開催され、県内各地から約 200 名の方が参加し、道路や港湾、新幹線の工事現場を見学しました。

新幹線の工事現場では、大村市の大村車両基地と竹松高架橋、諫早市の第 2 本明トンネルを見学しました。

大村車両基地では、まず工事の概要の説明を受け、完成予定地の盛土の上や隣接する竹松高架橋の上を歩きながら見学をしました。参加者は、車両基地に運ばれる盛土の説明や竹松高架橋のレールを固定する軌道スラブの説明を熱心に聞いていました。

第 2 本明トンネルでは、まず工事の概要やトンネルをつくる順序について説明を受け、引き続き、貫通したトンネルの中央付近まで歩きました。トンネル内では、工事の状況について様々な質問が出され、参加者からは「トンネルの大きさに驚いた」などの声が聞かれました。



【見学の様子(大村車両基地)】



【見学の様子(竹松高架橋)】



【見学の様子(竹松高架橋)】



【見学の様子(第 2 本明トンネル)】



【見学の様子(第2本明トンネル)】



【見学の様子(第2本明トンネル)】